

2020年度 授業計画（シラバス）

科目名	小児看護学実習	科目区分	専門分野Ⅱ	授業の方法	実習
対象学年	3学年	単位(時間)	2(90)	開講時期	3年全期
担当教員：大場 房代 <span style="float:right">実務経験のある教員による授業 <input checked="" type="checkbox"/></span> 小児看護業務に携わった教員が教授している。					
≪科目目標≫ 1. 健康に生活している乳幼児を理解する 2. 健康障害をもち入院という危機状態に陥った患児及び家族の心理を理解し、患児成長発達過程を最大限支持しながら、早期に回復過程をとるような援助のあり方を学ぶ					
≪成績評価の方法≫ 実習評価表に基づき評価する。					
≪使用教材(教科書)及び参考図書≫					
≪授業外における学習方法≫ プロジェクト学習を取り入れています。自ら実習に対して目標をもち、課題を解決するために何を準備したらよいかを考えて臨んでください。事前学習、課題学習を行う。					
≪履修に当たっての留意点≫ 子どもと実際に関わることで、親子関係や子どもの成長発達の実際を見て学ぶ機会です。臨床現場でしか学べない多くの知識・技術・態度を身につける機会です。実習をより実りあるものにする為に学内での授業・演習をしっかり受講し、事前準備を万全にして臨んでください。					
<b>実習プログラム</b>					
実習期間	2020年5月7日～12月18日				
時間数	合計90時間				
実習内容	1. 健康な乳幼児の成長と発達に応じた援助 2. 低出生体重児の特徴とNICUでの看護の実際を知る 3. 受け持ち患児とその家族の状況を理解し、良い関係を保つ 4. 受け持ち患児の健康障害を理解し、成長発達と状態に応じた看護を実践する 5. 小児看護に必要な技術を実践する 6. 小児の安全を守るために必要な看護を実践する				